

高度研所属学生の竹内雅耶君が応用物理学会第8回集積化 MEMS シンポジウムにおいて研究奨励賞を受賞

兵庫県立大学大学院工学研究科材料・放射光工学専攻、現在博士後期課程(高度研ナノマイクロシステム分野配属) 1年生の竹内雅耶君が2016年10月24日~10月25日に開催された応用物理学会 第8回集積化 MEMS シンポジウムにて研究奨励賞を受賞しました。

集積化 MEMS シンポジウムは国内の MEMS (Micro Electro Mechanical System: 微小電気機械システム) 開発に携わる企業および大学や国公立の研究所が一同に集まるこの分野で最も大きな学会の一つです。発表タイトルは”免疫測定のための高精度単位化学操作を実現する Lab-on-a-CD の提案” で、遠心力を利用した CD 型化学チップにおいて高精度な単位化学操作を実現したことが評価され今回の受賞に至りました。これにより、マイクロ化学チップの環境分析や臨床検査応用が進展することが期待されます。

